

令和8年度 桂台地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

担当エリアである本郷中央地区、上郷西地区共に横浜市そして栄区の中でも高齢化率が高い地域であり、単一自治会によっては50パーセントを超えている。そのため40代、50代の地域活動の担い手が減っており、今後の課題として活動の継続や新たな地域活動者が少ないことが挙げられる。若年層に対し保健福祉活動への関心を高めるような働きかけの必要がある。またフレイル状態や要介護状態の増加しているため、今年度も地域の自治会や民生委員等を情報を共有しフレイル予防を目標とし、住み慣れた地域でいつまでも生活できるような支援を継続する。認知症の方に対する理解の促進については、高齢化率が上がり、他人ごとではなく自分事として捉える住民が増え活動が広がっている。今年度もチームオレンジ取り組みを基礎にして、地域のキャラバンメイトと共催し、今後の地域活動につながるよう働きかけを行う。また「8050問題」として顕在化してきた引きこもりの方への支援、専門家を招いて定期的な事例検討会を開催し問題を解決していく。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ | ☒ | 1.フレイルを予防し地域で生活を継続できるための支援
ボランティア活動や講座の参加を通じて外出の機会や地域活動の場を作る。また転倒しない体力づくりについて広報紙や講座を通じて地域住民に情報提供を行う。 |
| ☐ | ☒ | 2.認知症予防および認知症の方、認知症の家族を介護する家族への支援
認知症予防としての3Aスマイルの会、認知症の方の家族支援としてのN・Fの会、認知症の方とその家族、地域の方の交流の場所である認知症カフェとしての桂台カフェに加え、地域のキャラバンメイトと共催し認知症の方の啓発、チームオレンジの活動として理解促進のための認知症サポーター養成講座や認知症の理解を目的とした講座や個別支援を行い、継続して認知症に関する支援活動を行う。 |
| ☐ | ☒ | 3.地域課題へのアプローチと地域ニーズに即した社会資源の開発
総合相談等の個別ケア、民生委員や専門機関との連携会議および各地域保健福祉計画推進団体等のネットワーク会議から抽出された地域課題について、地域ケア会議等で話し合い協議体を経て社会資源の開発につなげる。 |
| ☐ | ☒ | 4.引きこもりの方の居場所支援
8050問題と言われる40歳代～50歳代の引きこもりの方への支援として以前引きこもりだった経験者が立ち上げるサロンおよびカフェを支援する。また専門家を招いて定期的に事例検討会を開催し、ケアマネジャー等支援者の課題を解決できるよう取り組む。 |
| ☐ | ☒ | 5.第5期栄区地域福祉保健計画の円滑な推進支援
地区別計画については上郷西地区は事務局として、本郷中央地区は地区支援チームの一員として区役所、区社協と連携し地域の力を発揮できるよう支援する。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度桂台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・すべての利用者に対して、公正中立に居宅介護支援事業者及びサービス事業者等の情報提供を行う。 具体的には利用者や家族が利用できるサービス一覧表を提示し、利用者や家族が自ら適切に事業所を選択できるよう情報提供を行う。	・個人情報漏洩防止研修及び事故予防研修をそれぞれ年1回以上行う。・事例を用いて事例検討会を行い事故防止に努める。・事故防止委員会を設置し研修、リスクマネジメントの取り組みを行う。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自宅で生活している要支援高齢者に対して、介護予防を視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために介護予防サービスだけでなくインフォーマルサービスが適切に利用できるようにケアプランを作成することを目標にする。	自宅で生活している要介護高齢者に対して、介護予防・認知症・独居高齢者のケアを視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために居宅サービスが適切に利用できるようにケアプランを作成することを目指す。
利用料金	介護予防支援費4,915円 介護予防支援費＋初回加算8,251円 介護予防支援費＋連携加算8,251円 介護予防支援費＋初回加算＋連携加算11,587円 介護予防ケアマネジメントA4,915円 介護予防ケアマネジメントA＋初回加算8,251円 介護予防ケアマネジメントA＋連携加算8,251円 介護予防ケアマネジメントA＋初回加算＋連携加算11,587円 【その他料金】	居宅介護支援費(Ⅰ)要介護1・2 12,076円 要介護3・4・5 15,690円 初回加算3,336円 特定事業所加算Ⅲ 3,591円 入院時情報連携加算Ⅰ 2,780円 入院時情報連携加算Ⅱ 2,224円 退院・退所加算(Ⅰ)イ 5,004円 退院・退所加算(Ⅰ)ロ 6,672円 通院時情報連携加算 556円 ターミナルケアマネジメント加算 【その他料金】
職員体制	専任1名(経験のある看護師1名)、 兼任3名(主任介護支援専門員1名、経験のある看護師1名、社会福祉士1名)	介護支援専門員4名(常勤専任3名、兼任1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護が必要になっても在宅での生活を継続できるように、自立支援、重度化予防を目的とした通所介護事業を行う。主に機能訓練の実施、認知症の方への個別ケア等を重点的に置く。		
実施体制	【実施日数】 年末年始を除く 月曜日から土曜日 【提供時間】 10:00～16:00 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	通所介護【1割負担】要介護1 626円 要介護2 739円 要介護3 854円 要介護4 966円 要介護5 1,081円 ※2割、3割負担は割合に応じての額 入浴加算Ⅰ 43円 生活機能向上連携加算Ⅱ 108円 個別機能訓練加算Ⅰロ 82円 認知症加算 65円 サービス提供体制加算Ⅲ 7円 第1号通所介護【1割負担】要支援1 1,928円 要支援2 3,882円 生活機能向上連携加算Ⅱ 215円 サービス提供体制加算Ⅲ 要支援1 26円 要支援2 52円 介護職員等処遇改善加算Ⅱ 単位数の合計に9%が加算 【その他料金】屋食代 850円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名 相談員(専任1名兼任3名) ケアワーカー(専任14名兼任3名うち介護福祉士5名)看護師(兼任5名)、機能訓練指導員(兼任5名)ドライバー3名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和8年度「横浜市桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,560,980	0	24,560,980	0	24,560,980	横浜市より
内 受領額	24,560,980		24,560,980		24,560,980	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	5,000		5,000		5,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	1,506,000		1,506,000		1,506,000	
収入合計	26,071,980	0	26,071,980	0	26,071,980	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,542,980	0	14,542,980	0	14,542,980	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	9,500,000		9,500,000		9,500,000	
内 社会保険料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
内 手当計	2,712,980		2,712,980		2,712,980	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	300,000		300,000		300,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	4,440		4,440		4,440	
内 消耗品費	200,000		200,000		200,000	
内 会議開い費	10,000		10,000		10,000	
内 印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
内 通信費	180,000		180,000		180,000	
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560		10,560	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	250,000		250,000		250,000	
内 職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
内 振込手数料	10,000		10,000		10,000	
内 リース料	80,000		80,000		80,000	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	30,000		30,000		30,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	700,000		700,000		700,000	
事業費	1,512,000	0	1,512,000	0	1,512,000	法人本部経費は含まれていません
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	1,512,000		1,512,000		1,512,000	
内 その他			#VALUE!		#VALUE!	
管理費	8,038,000	0	8,038,000	0	8,038,000	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	3,700,000		3,700,000		3,700,000	
内 清掃費	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
内 機械警備費	75,000		75,000		75,000	
内 設備保全費	1,163,000	0	1,163,000	0	1,163,000	
内 空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	
内 消防設備保守	200,000		200,000		200,000	
内 電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 害虫駆除清掃保守	63,000		63,000		63,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	300,000		300,000		300,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	26,066,980	0	26,066,980	0	26,066,980	
差引	5,000	0	5,000	0	5,000	

自主企画事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000
自主企画事業費 支出	1,512,000	0	1,512,000	0	1,512,000
自主企画事業 収支	△ 1,507,000	0	△ 1,507,000	0	△ 1,507,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「横浜市桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,968,800	0	28,968,800	0	28,968,800	横浜市より
内 受領額	28,968,800		28,968,800		28,968,800	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,410,380	0	6,410,380	0	6,410,380	横浜市より
内 受領額	6,410,380		6,410,380		6,410,380	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	5,000		5,000		5,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	130,000		130,000		130,000	
収入合計	35,767,980	0	35,767,980	0	35,767,980	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,035,980	0	30,035,980	0	30,035,980	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	18,300,000		18,300,000		18,300,000	
内 社会保険料	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
内 手当計	6,900,980		6,900,980		6,900,980	
内 健康診断費	35,000		35,000		35,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	800,000		800,000		800,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	2,062,000	0	2,062,000	0	2,062,000	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	10,000		10,000		10,000	
内 消耗品費	400,000		400,000		400,000	
内 会議随時費	5,000		5,000		5,000	
内 印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
内 通信費	277,000		277,000		277,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
内 職員等研修費	15,000		15,000		15,000	
内 振込手数料	15,000		15,000		15,000	
内 リース料	20,000		20,000		20,000	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
事業費	1,569,000	0	1,569,000	0	1,569,000	法人本部経費は含まれていません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	400,000		400,000		400,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	285,000		285,000		285,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	1,970,000	0	1,970,000	0	1,970,000	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
内 清掃費	500,000		500,000		500,000	
内 機械整備費	40,000		40,000		40,000	
内 設備保全費	270,000	0	270,000	0	270,000	
内 空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 電気設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	60,000		60,000		60,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	60,000		60,000		60,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
内 印刷			0		0	
支出合計	35,762,980	0	35,762,980	0	35,762,980	
差引	5,000	0	5,000	0	5,000	

自主企画事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000
自主企画事業費 支出	939,000	0	939,000	0	939,000
自主企画事業 収支	△ 934,000	0	△ 934,000	0	△ 934,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 桂台地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,500		6,500	29,000		29,000	62,000		62,000	8,900		8,900
	その他	0	0	0	800	0	800	16,750	0	16,750	1,150	0	1,150
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	利用者負担金収入			0			0	16,100		16,100	1,150		1,150
	要介護認定調査収入			0	800		800			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	650		650			0
	収入合計(A)	6,500	0	6,500	29,800	0	29,800	78,750	0	78,750	10,050	0	10,050
支出	人件費			0	18,000		18,000	58,000		58,000			0
	事務費			0			0	4,800		4,800			0
	事業費			0			0	9,300		9,300			0
	管理費			0			0	17,000		17,000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	18,000	0	18,000	89,100	0	89,100	0	0	0
収支 (A)－(B)		6,500	0	6,500	11,800	0	11,800	-10,350	0	-10,350	10,050	0	10,050

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）			7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	あおぞら会	H29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に伴侶を亡くした方の思いを共感できる仲間作りを目的とする。	1:高齢者		伴侶を亡くした方が思いを共感したり、一人で生活する上での情報を共有する。 隔月実施				
2	防犯講話	R2年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	消費者被害や特殊詐欺被害が多い現状があり、被害手口や注意点等を地域の方へ周知することで被害を少しでも減らせるようにする。	1:高齢者		消費生活総合センターの相談員や警察、消費生活推進員等から消費者被害や特殊詐欺等の防止について話を伺い、自分も周囲の人も被害にあわない為にどう対応したらよいかを学ぶ。 年1回				
3	栄養講座	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者を対象に食生活や生活の中で気をつけるポイントについて講義を通じて地域に発信する。	1:高齢者		地域住民を対象に高齢者に必要な栄養と食事についての講義を行い、レシピの紹介と実践編をおこなう。 年2回				
4	介護者教室	H28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護者や介護について興味のある方を対象に介護に必要な内容を講義を通じて情報提供を行う。	5:地域		①施設見学会で施設について学ぶ②介護予防健康長寿について学ぶ③男性介護者を対象に介護についての情報交換を行う。 ④アロマを活用しストレス軽減、前向きな生活を目指す				
5	ケアマネジャー勉強会	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーが医療との連携について学ぶ	6:事業者		医療との連携について医師による講義 年2回				
6	桂台健康講座	H30年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	テーマを決めて介護予防や健康に関する講座を開催し地域住民の健康の維持・増進を図る。	5:地域		5月「頭痛について」 6月「排便と健康」 10月「腰の病気について」11月「糖尿病について」 12月心不全について				
7	お互いさまねっと公田町団地出前講座	R4年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	お互いさまねっと公田町団地の活動を支援する。桂台OPまでなかなか来られない方に必要な情報を届ける。	1:高齢者		年4回くらいの頻度で実施する。内容はお互いさまねっと公田町団地の方と相談しながら、一緒に決めていく。				
8	NFの会	H26年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の家族、専門家、地域住民などが集い、意見交換、情報交換をする事を目的とする。	5:地域		認知症の家族を抱える介護者の居場所として談話をする				
9	桂台カフェ	H27年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症本人とその家族、地域の方の交流の場所となる認知症カフェとして月に1回開催している。専門職(包括)が加わり認知症の理解促進のために貢献している。家族会では意見交換を行い、介護の悩みや問題点を啓発する事を目的とする。	5:地域		当事者と家族と一緒に楽しめる場の提供。年12回				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
10	スリーAスマイルの会	H24年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	「明るく、あたまを使って、あきらめない」をモットーに体操や歌などを取り入れたプログラムを行い、認知症予防を地域住民主体で取り組むことを目的とする。	5:地域		月2回第2、4水曜日に開催。				
11	福祉教育	H29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の保育園、小学校、中学校の先生児童生徒に対象、ケアプラザの機能の紹介や高齢者、認知症の理解、地域について考える事業を行なう	4:子ども・青少年		桂台保育園 7月花植え 桂台小学校5月(CP体験)、6月(認サポ、タイ体験)、7月 11月 2月(デイ交流ダンス)				
12	びかびか大作戦&交流会(調理室、貸室清掃)	H30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室使用団体と一緒に清掃をし、備品の管理や調理室の使い方について共有する。また、他の団体との交流をし、活動の方法について参考になることを共有する	5:地域		貸室の清掃活動および使用団体同士の交流会 年 2回 (貸室団体説明会を兼ねる)				
13	ボランティア茶話会	R2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録ボランティアさん対象にフレイルに関するご様子伺いと、今後のプログラムについての相談を行う	5:地域		ボランティア活動に対する要望やボランティア同士の交流				
14	げんき食堂 スペシャル企画	H29年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもが孤立しない仕組みづくりの為に、ボランティアが中心になり、温かい食事と居場所の提供をしている	4:子ども・青少年		7月に夏休みスペシャル、12月にクリスマス音楽会				
15	ACP研修	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方に人生会議についての講義を行う。もしも手帳の活用。	5:地域		ACPともしも手帳の普及啓発。もしばなカードの活用				
16	五月会支援	R5年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で活動を休止していたサロンを再開および発展させていく。地域の社会資源を維持発展させる。	5:地域		カラオケやおしゃべりをするサロン。				
17	長見先生との事例検討会	R3年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区内活動しているケアマネジャーを対象に専門職を講師に招いて課題の整理や解決に向けて検討する。	6:事業者		専門職の意見を聞きながら事例検討を行う。				
18	音楽療法	H29年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に音楽を通じて介護予防や認知症予防を行う。	1:高齢者		桂台地域ケアプラザ・公田町団地・桂台団地のサロン時間を利用して介護予防教室を開催。				
19	民生委員との懇談会	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	本郷中央地区の民生委員とケアマネジャーがお互いの仕事について学び顔の見える関係作りをする	5:地域		本郷台駅前ケアプラザと共催で、民生委員とケアマネジャー、包括支援センター職員との顔の見える関係をつくる。				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
20	口腔機能講座	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に嚥下機能の維持や口腔ケアの必要性について普及啓発を行う。	5:地域		嚥下機能の維持の方法や口腔ケアについての講義や指導。(年2回)				
21	備えてあんしん終活講座	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のシニア世代に向けて「介護・後見・相続」に関する法律制度の情報提供・個別相談を行う。	5:地域		遺言書の保管制度や贈与・遺産相続等相続に関する民法の改正点の講義。エンディングノートの活用方法。				
22	多職種勉強会	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区在宅医療相談室と主任ケアマネジャー分科会と共催でVR研修で認知症について学び、地域のケアマネジャーやサビス事業所の知識を深める。	6:事業者		)栄区在宅医療相談室と主任ケアマネジャー分科会と共催でケアマネジャー研修				
23	薬剤師との懇談会	H29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	桂台ケアプラザの担当薬局の薬剤師と定期的にテーマを決めて話し合う。	6:事業者		テーマを決めた勉強会や日常の業務での情報交換。				
24	虐待防止出前講座	H30年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者施設や地域の民生委員を対象に虐待の防止や早期支援のため啓発活動を行う。	5:地域		地域の民生委員やケアマネジャーを対象に虐待防止の出前講座を行う。				
25	シニア健康づくり教室	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	桂台・公田町に住んでいる方を対象に身近な場所で体を動かしていただき介護予防の普及啓発を図る。	5:地域		公田町団地・グリーンテラス本郷台・桂台ケアプラザで横浜市体育協会の講師を招いてストレッチやヨガサイズを行う。				
26	シニアボランティアポイント研修会	R1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアさんを確保するために横浜市のボランティアポイント登録研修会を共催で行う	1:高齢者		栄区7館のケアプラザ共催で、近い場所で登録できるような仕組みを作った。				
27	移動販売(花籠公園)見守り支援	R3年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	フローラ桂台自治会が中心となり、高齢等の理由から買い物が大変になっている方への支援として移動販売を開催している。その見守りを支援する。	1:高齢者		フローラ桂台団地内の花籠公園にて高齢者の生活支援と見守りを目的に移動販売を行っている。ケアプラザとしては見守りや相談を受けられるように参加している。				
28	緊急時の対応について	R5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	毎年アンケートで緊急時の対応について聞いていないという回答が多く、今年度は各団体に1年に1回必ず避難経路館内ツアーを行い、ケアプラザの防災の取り組みを周知する	5:地域		貸館利用団体の利用日に希望を募り行う。				
29	世代間交流サロンぬくもり	H25年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上郷西地区の地福計画の世代交流イベント	5:地域		年2回の開催				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
30	ボールウォーキングクラブ桂台支援	R3年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	青空の下でボールウォーキングを行い、仲間づくりを行うことを目的とした活動の継続支援を行っている。	1:高齢者		8月を除く、毎月第3金曜日に実施。年に2回程度、ケアプラザと共催でボールウォーキング講座を実施する。				
31	権利擁護相談会	H26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域に向けて相続・遺言・成年後見に関する相談の機会を提供する。身近な地域で開業している司法書士、行政書士の方たちと顔なじみの関係を作る。	5:地域		相続・遺言、成年後見				
32	おもちゃ文庫サロンぽこ	H28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児の健全な発達を促す遊び場と親同士の交流の居場所づくりを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		フレイルームを乳幼児の遊び場所として提供している。また、ボランティアの子育て支援者を置き、同年代の乳幼児および保護者同士の交流と仲間作りを促す。毎週(月)(火)(木)(金)10:00から13:00(水)10:00～12:00実施。				
33	おやこのふれあいタイム	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	さまざまな企画を通して、親子のふれあいを大切にする機会を提供し、その必要性を学ぶ事を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		今までとは形を変えて行い、保育園共催で子育て世代の横のつながりを作るために行う。				
34	にこりんく共催 親子のふれあい遊び	R4年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	にこりんくと共催する事で、地域のケアプラザにも遊び場があることを周知する目的がある。親子のふれあいを大切にする機会を提供する	3:養育者及び乳幼児		年2回開催 工作とダイナミックな体を使った遊びの紹介				
35	おもちゃ文庫サロン特ブロ	R4年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子育て世代の居場所として開く	3:養育者及び乳幼児		夏休みの特ブロを行う。火木のみ 水遊びを含めて涼しく遊んでもらう。				
36	書き初め大会	R3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に小学生を対象に、毛筆の宿題の助けになるような講座。飾り額と一緒に作り、ケアプラザを飾ってもらい、お正月らしい雰囲気を作る	4:子ども・青少年		小3年生以上を対象に、書き初めを書いてもらい1枚はケアプラザに飾ってもらう年1回12月 障害の方も参加し、自然な交流を促す。				
37	木曜サロン	H30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害者、発達障害者、引きこもりの方など、社会になかなかなじめない方々の話りの場	2:障害児・者		自由に集っていただくお話し会 毎週木曜日実施				
38	いきいきスマホ教室・相談会	R5年	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	地域の高齢者がスマホを活用し、情報収集や社会交流などを行い、いきいきと過ごせるように働きかける。	1:高齢者		区役所と共催で実施する。				
39	剪定ボランティア講座	R5年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域のボランティア団体を支援する。	1:高齢者		さかえ・グリーン協力隊のメンバー募集のために、庭木の剪定を学びながら、活動の紹介を行う。				

■ 事業			■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2：障害児・者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			3：養育者及び乳幼児
				4：子ども・青少年
				5：地域
				6：事業者
				7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
40	祝日友の会	R5年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	精神障害者、発達障害者、引きこもりの方など、社会になかなかなじめない方々が祝日や長期休みの時に相談場所やい場所がないという課題に対して行う	2：障害児・者		祝日、GW、お盆休み等の相談機関が休みの時期に不定期に行う				
41	男の料理教室 支援	R5年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	高齢期の男性が一人暮らしになっても困らないように、調理の技術を獲得するねらいと孤立予防の面で、食を通して居場所づくりを行う また、障害者の余暇支援の側面も持つ	1：高齢者		キッチンダンディーズの支援 5月、8月、11月2月 男厨会の支援 毎月第3土曜日 9月は休み				
42	本郷中央地区こどもフェス	R7年	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域の子ども、子育て世代、子育てサロンや子育て支援者が主体となって子育てに関する情報発信の場やつながれる場を作るために開催する。	5：地域		各団体がブースを出し、ゲームや工作、体験を提供する				
43	小さなアーティスト展	R3年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	発表の場の少ない 栄区の個別支援級、特別支援学校、障害者施設の作品をリリースに飾り地域の方に見ていただく機会を広げる	2：障害児・者		栄区7ヶアプラザのCOが中心となり、作品集めからリリースでの展示まで行う。				
44	多世代と楽しむ会「れいんぼう」	R6年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害の方と子ども達が出会える場づくりを行う。キーパーさんの活躍する場としての機能も持つ。障害の方に役割を持っていただき地域の仲間として活動するきっかけとしていく	2：障害児・者	5	とんぼの登録キーパーさんと障がいの方が考える子どもたちと一緒に何かできるイベントを行う。				
45	桂台スローショッピング	R5年	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	もの忘れや足腰が弱ったことで外出に不安がある方がゆっくり買い物を楽しめるようにする取組み。	1：高齢者		毎月1回、実施予定。				
46	認知症サポーター養成講座	R5年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援をする認知症サポーターの要請を行い、認知症になっても安心して暮らせる街づくりをする。	5：地域		認知症サポーター養成講座の開催				
47	桂台団地自治会との情報交換会	R5年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	桂台団地と定期的に情報交換を行い、顔の見える関係づくり、困りごとの早期解決につなげる。	5：地域		桂台団地自治会、民生委員、支援者と情報交換、相談や勉強会の開催を行う。				
48	地域活動団体とケアアネジャーの懇談会	H24年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の活動団体とケアマネジャーがお互いの活動について知り、情報交換をする事で、顔の見える関わりや、スムーズな連携につなげる。地域活動団体検索ナビの活用をし、地域の活性化につなげる。	5：地域		地域活動団体、居宅支援事業所で情報交換と、地域活動団体検索ナビの紹介を行う。				
49	生活支援センターとの情報交換会	R8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	こころのモヤモヤや悩みを抱えている方が、早い段階で専門職とかかわりを持つことで、生活の維持をし悪化の防止をする。	7：その他		栄区生活支援センターが桂台ヶアプラザにて、出張相談会を開催。年に2回スムーズに相談につながるよう情報交換を行う。				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
50	フローラ桂台出前講座	R6年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	フローラ桂台自治会および周辺エリアの方に対し、出前講座や相談会などを実施することで、地域ケアプラザの周知や健康増進の取り組みの啓発を行う。	1:高齢者		講師を招いたり、地域ケアプラザが講師や相談員となり実施する。				
51	ヘルスメイト共催事業	R6年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ヘルスメイトと共催で、1日に必要なたんぱく質の話を中心にバランスよく食べる方法を学ぶ。また、今年から防災に関して避難所での栄養も学ぶ	5:地域		ヘルスメイト				
52	つどう会	R6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害の方とキーパーさん、地域の方と語り合う場、今年度から企画から携わる	2:障害児・者		障害の方と地域の方が語る場を作り、キーパーを増やす取り組みとともに担い手の発掘という側面を持つ 7月				
53	クリスマスカフェ	R6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害の方と地域の方が自然に触れあえ、集える場づくり。	2:障害児・者		障害の方々が行うカフェの運営支援。地域の方がどなたでも楽しめるクリスマス会を行い、障害の方とお話できる場をつくる。				
54	ヨガ体験会	R7年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	フレイル予防にヨガの要素を加える。呼吸を整え、自律神経に働きかけるような活動にする	5:地域		貸室団体の支援目的有				
55	上郷西地区防犯講演会	R7年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	上郷西地区の地福計画の防犯防災プロジェクト 防犯についての啓発	5:地域		高齢者の詐欺被害の事例を学び、詐欺被害にあわないようにするための方策を知る				
56	子どもランチ	R7年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上郷西地区の地域福祉保健計画見守りプロジェクト 子どもの居場所を開き、地域のお子さんやご家庭とつながるきっかけにする。	4:子ども・青少年		犬山連合会館にて、				
57	資生堂いきいき美容教室	R7年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	フレイル予防の取組に対し、美容の観点から講座を企画した。外出するための動機としてお化粧の力を知る	1:高齢者		資生堂ビューティーセミナーの活用 9/7 花かご支援				
58	ロバ隊長をさがせ	R6年	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症普及啓発のため。おとなも子どもも認知症について気軽に知るきっかけになりたい、身近に感じていただけるようにする。	5:地域		桂台小学校2年生のロバ隊長めりえをケアプラザの館内に配置し、探したり、クイズに答えたりしてもらう。認知症の当事者とボランティアが作成した記念品をプレゼントする。				
59	桂台スローショッピング懇談会	R6年	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	桂台スローショッピングの発展やボランティアやケアマネジャーの顔の見える関係づくり	5:地域		桂台スローショッピングにかかわるボランティアや事業所、近隣のケアマネジャー事業所などで懇談する。				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
60	防災フェスタ	R7年	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	上郷西地区の地福計画の防災防災プロジェクト 防災についての啓発活動として 連合と協力して行う。	5:地域		防災訓練に関し、子どもを含めたより多く の方々に参加していただくために行う、防 災フェスタを上郷小学校で開催する 雨の ため中止				
61	上西マルシェ	R4年	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	上郷西地区の困窮課題に対するプロジェ クト。フードドライブを行うが、今年度は、啓発 活動とゆるやかなつながりづくりをテーマ に行う。	5:地域		食事の提供とハンドメイド品の販売				